

	野市小校長室便り 第9号 R6. 1. 24	<h1 style="font-size: 2em; color: green;">のいち</h1> <p style="text-align: center;">文責：小杉 龍司</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● <b>学校教育目標</b> 笑顔と「ありがとう」があふれる学校</li> <li>● <b>こんな児童にしたい</b> よくきく子 なかよくする子 がんばる子</li> </ul>	
---	------------------------	--	---	---

## 学校評価アンケートへのご協力ありがとうございました

ご挨拶が遅くなりましたが、今年もよろしくお願いいたします。さて、年末のお忙しい中、学校評価アンケートにご協力をいただき有難うございました。このアンケートは児童と教職員にも行い、設問は児童や保護者と教職員の意識を数値で比較するため、問9までは三者共通、問10～13は保護者と教職員の共通としています。その結果、下記の集計結果となりましたのでお知らせします。

全体的に本年度も児童・保護者共に肯定評価が高い水準を保ち、また、昨年度と比較してもほぼ同程度を保っていることがわかります。三者を比較すると、**問1～4と問7・8・10について児童・保護者と教職員の差が見られます。**問1については教職員が心配しているよりも、児童や保護者の満足度は高いようですが、問2の「**授業の理解度**」については、**保護者・教職員ともにやや課題があると考えています。**また、問3「いじめや暴力行為への対応」について教職員は全員が自信をもっていますが、保護者から見ると十分ではないと感じられるようです。問4「児童からの相談」についても教職員との差が見られ、「**先生に相談しにくい**」と思っている児童や保護者の方がいるようで、改めて**相談しやすい雰囲気をつくっていく努力をする必要がある**と考えます。ただ、昨年よりも数値が上がっていることは改善傾向にあると受け止めたいです。

また、問7の家庭学習の定着については、保護者と児童との間で大きな差が生じています。子供なりに頑張っているという思いに対して、保護者から見るとまだ十分ではないという捉え方なのかもしれません。同様に、生活習慣については教職員から見ると、まだ十分ではないと捉えている割合が多いようです。これらの項目は、保護者の皆様にもご協力頂きながら、改善に向けて取り組んでいきたいと思えます。問10については、昨年と同様に、相談しにくいと感じている保護者の方が多いようで、児童の場合と同様に受け止め、いつでも相談しやすい環境を整えることが必要だと考えています。

保護者による「特に学校で力を入れてほしいこと」のベスト3は、**1位「子供に自信をもたせる取組」2位「わかりやすい授業」3位「いじめや暴力行為をなくす」**となりました。これらは昨年度と同じであり、保護者の方々の思いをしっかりと受け止めて、今後の学校運営に必ず生かしたいと考えています。貴重なご意見をいただき、誠にありがとうございました。

なお、記述のご意見などにつきましては、まとめた資料を後日配布させていただきたいと思えます。また、本アンケート結果は、学校運営協議会にて評価して頂き、次年度に向けた改善方策も検討していきます。

	児童	保護者	教職員
問1 児童は学校や学級での生活に満足していますか。	95(93)	94(94)	87(98)
問2 児童は授業内容がわかっていると思いますか。	93(95)	88(88)	87(90)
問3 いじめや暴力行為の防止に取り組み、その対応を適切に行っていると思いますか。	93(93)	89(91)	100(100)
問4 児童は悩みや困ったことがある場合、先生に相談していると思いますか。	83(78)	81(74)	92(98)
問5 先生は児童が頑張ったことや努力したことを認めていると思いますか。	96(96)	97(94)	97(100)
問6 学校は児童や保護者のことを考えて、行事や活動を適切に設けていると思いますか。	95(92)	93(95)	100(100)
問7 児童に家庭学習の習慣は身につけていると思いますか。	93(94)	75(77)	92(78)
問8 児童に生活習慣(早ね・早起き・朝ごはん)は身につけていると思いますか。	86(88)	83(84)	79(73)
問9 学校は防災学習・交通安全などの安全教育に力を入れていると思いますか。	97(97)	91(94)	95(90)
問10 あなたは、悩みや困ったことがある場合、教職員に相談できますか。	/	88(87)	100(98)
問11 学校は家庭への連絡や情報提供を積極的に実施していると思いますか。	/	95(90)	100(94)
問12 学校は児童に命を大切にする心や社会のルールを守る態度を育てようとしていると思いますか。	/	93(95)	100(98)
問13 学校は家庭や地域と連携した学校運営を行っていると思いますか。	/	92(93)	97(90)

※数値は、肯定的な回答の割合を、小数第1位を四捨五入した百分率(%)で表しています。また、( )内の数字は昨年度の数値です。

～ 裏面に続きます ～

R5・12・18付こども高知新聞

すきやきすきやき

★香南市・野市小★  
 土曜日にすきやきを食べました。ぼくは、おなかをすくへらしてまわっていました。「できたー」と、おかあさんがいうと大いそぎでダイニングテーブルに行きました。  
 牛肉、ハクサイ、エノキ、シメジ、ネギ、うどんとうふが入った、さいごにおいしいすきやきでした。でも、たまごがないとおいしいのあじにはなりません。たまごをつけて食べた牛肉は、やっぱりおいしかったです。  
 すきやきすきやき、また作ってー  
 (2年、水田裕貴記者)

R5・12・15付高知新聞声ひろば

ハートぽかぽかまつり 秋山 泰我 香南市野市小1年

ぼくたちは、のいちほくしほくしほくしとみさんと「ハートぽかぽかまつり」というおまつりをしました。  
 ぼくたちが、おまつりのようにしてまわっていたら、こどもみさんが学校をきてくれました。  
 にじみみのさくらちゃんが、ぼくのそばにきました。ぼくは、さくらちゃん、はじめてくじをひきました。さくらちゃんは、くじをひいたあと、けいひんをもらってうれしそうでした。  
 つぎに、ぼくたちがまわっていた、つりのコーナーにいきました。大きなきかながつれました。  
 それから、しやてきでコップのまわし、じょうずをわけていきました。フニフニパニックでは、たのしそうフニをわけていきました。ボウリングでは、ピンをせんぶたおすことができて、くやしげにうれしかったです。  
 さくらちゃんは、せんぶたおすのあとに「たのしかった。ありがとう」と、こつてくれました。とてもうれしかったです。  
 こんかいの「ハートぽかぽかまつり」は大せいごうです。ぼくは、つぎも、こどもみさんとおまつりをしてみたいとおもっています。

R5・12・25付こども高知新聞

字がうまくなりたい

★香南市・野市小★  
 ぼくは、こう筆を習っています。こども県展と、し験のためにがんばっています。  
 今日もこう筆がありました。泣きそうになりながらやりました。それは、先生がなかなか「いいよ」と言ってくれなかったからです。だけど、先生が「つかれたころに出てくる底力というのがあ  
 る」と言ってくれました。がんばっていたら、どんどん楽しくなってきました。やっと先生から「合格」と言われました。すごくうれしかったです。  
 午後5時から9時くらいまでやったので、すぐつかれました。終わったとき、(全部やり切った)という達成感がありました。ぼくは、もっと字がうまくなりたいです。(6年、窪田悠真記者)

R6・1・22付こども高知新聞

弟とはじめていつしよのお正月  
 香南市野市小2年 中岡 海

買いのものの中おとこでまじいでよばれたよ  
 香南市野市小2年 黒田 柁吾

R5・12・23付高知新聞文芸川柳

犬のおかげで

★香南市・野市小★

わが家に犬がきました。毎日犬のなき声で、わたしとお母さんはおこされます。  
 おきたら、そとでいっぱいあそんで、ごはんを食べます。わたしは、犬のおかげで早ね早おきができるようになりました。

(2年、加藤向日葵記者)

R5・12・28付こども高知新聞



魚とり

山中陽太さん  
 (香南市・野市小2年)

R5・12・22付こども高知新聞

がんばったユズとり

★香南市・野市小★  
 日曜日にユズとりに行きました。やることは、ユズを切る、えだを切る、ユズをしぼる。たいへんです。  
 まず、ユズをとりました。ゆびにとげがさりました。ユズの木にはどげがあるので、手ぶくろをしました。  
 えだを切るのは、ママとしました。せんぶおわつたら、いよいよ楽しみになっていたユズしぼりです。やっていたら、しるが目に入りました。しみてちよつといたかったです。  
 ユズしぼりがおわつたら、いつの間にか夜になっていました。今日は、自分でも「がんばったなあ」と思いました。またやってみみたいです。  
 (2年、小松史花記者)

R5・12・29付こども高知新聞

いろいろなわざを 竹崎 心咲 香南市野市小1年

わたしは、たいそうきょうじつにいます。このあいだは、おほあちゃんがつれていってくれました。  
 きょうじつにいたら、はじめにストレッチをしました。わたしは、きょうじつにやらなかったが、ちよつとやりました。  
 それから、さかだちあそびのれんしゅうをしました。わたしは、おうちでもれんしゅうをしています。おうちでは、おふんの上でれんしゅうしています。なんかいもれんしゅうしてきたので、さいごのほまであそびます。  
 たいそうきょうじつで、さかだちあそびをしていたら、先生が「じょうずになったね」とほめてくれました。すてきうれしかったです。  
 さいごに、バックてんのれんしゅうをしました。バックてんは大きなボールにせなからつて、うしろにまわりまわります。  
 さいごは、ちよつとわかつたけど、れんしゅうしていたら、おもしろくなりました。はやくボールなしでも、できるよになりました。  
 わたしは、じょうじつにいます。いろいろなわざをやるのが好きです。

R5・12・29付高知新聞声ひろば

ここに住んでよかった 山崎 詩月 香南市野市小4年

その日、学校が終わって家の玄関まで帰ってきたとき、わたしは家のカギがないことに気がつきました。家の中に、置いてしまったのです。「どうしてか」と思って庭で待っていました。  
 すると、いつも野菜をくれるおじいさんが、たまたま家の前を通って「どうしたの」と聞いてくれました。話をすると「家に来た」と言ってくれました。  
 道路を渡ってすの、おじいさんの家に少しおじゃますることになりました。家に入り、30分ほど待たせられました。  
 そして「家族が心配するから」と、わたしの家の玄関に事情を書いた紙を置いておいてくれました。おじいさんのおくさんがたたくさんミカンをくれて、おじいさんもいっしょに、わたしの家で待っていてくれました。暗くなつて半へらに、ちよつとお母さんが帰ってきました。お母さんはびっくりした顔で「えっ!」と言いました。  
 お父さんもすく帰つてきて改めてお礼を言うに行くと、おじいさんたちは「別にいいのに。寒いから早く帰るよ」と言ってくれました。おじいさんが家の前を通らなかつたら、大変なことになっていたと思います。  
 わたしは、ここに住んでよかったと思います。「ちよつと優しい人がいることに気がついた一日でした。」

R6・1・16付高知新聞声ひろば

おじいちゃんとしよじぶ

★香南市・野市小★  
 おじいちゃんとしよきをしました。ぼくは、おじいちゃんに「手をぬかないで」と言いました。中び車というせめ方でいどみました。ぼくは、さいきんれんしゅうをしていなかったの、かてるかふあんでした。  
 やっている時、おじいちゃんは「本場にまけるかもしれん」と言いました。  
 けつかは、ぼくがかちました。おじいちゃんは「そうすけ、強うなつたな」と言いました。おじいちゃんをまたしよじぶしたいです。  
 (2年、門田泰祐記者)

R6・1・13付こども高知新聞